

令和 8 年度
関西広域連合 登録販売者試験問題
＜ 後 半 ＞

人体の働きと医薬品	20 問
薬事に関する法規と制度	20 問
医薬品の適正使用と安全対策	20 問

注 意 事 項

試験開始の指示があるまで、試験問題を開かないでください。

- 1 試験時間は、120分です。
- 2 解答用紙（マークシート）は、試験問題と別に配布します。
- 3 解答用紙に記入されている受験番号が受験票記載の受験番号と一致しているかを確認し、一致していれば解答用紙に氏名を正確に記入してください。
- 4 解答の方法は、問題の選択肢から正解と思うものを1つ選び、解答用紙の解答欄の数字をマークしてください。複数をマークしている場合は、不正解となります。
- 5 解答用紙へのマークの方法は、解答用紙に記載してある《注意事項》を遵守してください。
- 6 解答用紙は、折り曲げたり汚したりしないでください。
- 7 試験問題中の成分名、人名などの表記そのものには誤りはないものとして解答してください。
- 8 試験問題文中、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」を「法」と省略して記載しています。
- 9 問題の内容については、質問を受け付けません。
- 10 受験票と試験問題は、持ち帰ってください。

試験会場では静粛にし、試験監督者の指示に従ってください。
不正行為や試験監督者の指示に従わないときは、退場を命じ、受験を無効とする場合があります。

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200
201
202
203
204
205
206
207
208
209
210
211
212
213
214
215
216
217
218
219
220
221
222
223
224
225
226
227
228
229
230
231
232
233
234
235
236
237
238
239
240
241
242
243
244
245
246
247
248
249
250
251
252
253
254
255
256
257
258
259
260
261
262
263
264
265
266
267
268
269
270
271
272
273
274
275
276
277
278
279
280
281
282
283
284
285
286
287
288
289
290
291
292
293
294
295
296
297
298
299
300
301
302
303
304
305
306
307
308
309
310
311
312
313
314
315
316
317
318
319
320
321
322
323
324
325
326
327
328
329
330
331
332
333
334
335
336
337
338
339
340
341
342
343
344
345
346
347
348
349
350
351
352
353
354
355
356
357
358
359
360
361
362
363
364
365
366
367
368
369
370
371
372
373
374
375
376
377
378
379
380
381
382
383
384
385
386
387
388
389
390
391
392
393
394
395
396
397
398
399
400
401
402
403
404
405
406
407
408
409
410
411
412
413
414
415
416
417
418
419
420
421
422
423
424
425
426
427
428
429
430
431
432
433
434
435
436
437
438
439
440
441
442
443
444
445
446
447
448
449
450
451
452
453
454
455
456
457
458
459
460
461
462
463
464
465
466
467
468
469
470
471
472
473
474
475
476
477
478
479
480
481
482
483
484
485
486
487
488
489
490
491
492
493
494
495
496
497
498
499
500
501
502
503
504
505
506
507
508
509
510
511
512
513
514
515
516
517
518
519
520
521
522
523
524
525
526
527
528
529
530
531
532
533
534
535
536
537
538
539
540
541
542
543
544
545
546
547
548
549
550
551
552
553
554
555
556
557
558
559
560
561
562
563
564
565
566
567
568
569
570
571
572
573
574
575
576
577
578
579
580
581
582
583
584
585
586
587
588
589
590
591
592
593
594
595
596
597
598
599
600
601
602
603
604
605
606
607
608
609
610
611
612
613
614
615
616
617
618
619
620
621
622
623
624
625
626
627
628
629
630
631
632
633
634
635
636
637
638
639
640
641
642
643
644
645
646
647
648
649
650
651
652
653
654
655
656
657
658
659
660
661
662
663
664
665
666
667
668
669
670
671
672
673
674
675
676
677
678
679
680
681
682
683
684
685
686
687
688
689
690
691
692
693
694
695
696
697
698
699
700
701
702
703
704
705
706
707
708
709
710
711
712
713
714
715
716
717
718
719
720
721
722
723
724
725
726
727
728
729
730
731
732
733
734
735
736
737
738
739
740
741
742
743
744
745
746
747
748
749
750
751
752
753
754
755
756
757
758
759
760
761
762
763
764
765
766
767
768
769
770
771
772
773
774
775
776
777
778
779
780
781
782
783
784
785
786
787
788
789
790
791
792
793
794
795
796
797
798
799
800
801
802
803
804
805
806
807
808
809
810
811
812
813
814
815
816
817
818
819
820
821
822
823
824
825
826
827
828
829
830
831
832
833
834
835
8

[人体の働きと医薬品]

問 6 1

消化器系に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 唾液には、デンプンをデキストリンや麦芽糖に分解する消化酵素であるリゾチームが含まれる。
- b 食道の上端と下端には括約筋がある。
- c 胃腺からは塩酸（胃酸）のほか、トリプシノーゲンなどが分泌されている。
- d 小腸は全長 6 ～ 7 m の臓器で、空腸、回腸、結腸の 3 部分に分かれる。

	a	b	c	d
1	正	正	誤	誤
2	正	誤	正	正
3	誤	正	誤	誤
4	正	誤	正	誤
5	誤	誤	正	正

問 6 2

呼吸器系に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 喉頭は、鼻腔と口腔につながっており、消化管と気道の両方に属する。
- b 咽頭は、発声器としての役割もあり、呼気で咽頭上部にある声帯を振動させて声が発せられる。
- c 呼吸運動は、肺を構成する筋組織の拡張・収縮により行われる。
- d 気管支が細かく枝分れした末端は、ブドウの房のような構造となっており、その球状の袋部分を肺胞という。

	a	b	c	d
1	正	正	誤	誤
2	誤	正	正	誤
3	誤	誤	正	正
4	誤	誤	誤	正
5	正	誤	誤	誤

問 6 3

循環器系に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 心臓の心室には、血液を取り込む側と送り出す側にそれぞれ弁がある。
- b 肺でガス交換が行われた血液は、心臓の左側部分（左心房・左心室）に入り、そこから全身に送り出される。
- c 動脈は皮膚表面近くを通っている部分が多く、静脈の多くは体の深部を通っている。
- d 毛細血管には、一定の間隔で弁があり、血液の逆流を防いでいる。

	a	b	c	d
1	正	正	誤	誤
2	正	誤	正	誤
3	誤	正	正	正
4	正	誤	誤	正
5	誤	正	誤	正

問 6 4

血液に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 赤血球は、銅と結合したタンパク質であるヘモグロビンを含んでいる。
- b 白血球の中でリンパ球は最も数が多く、白血球の約 60 % を占めている。
- c 血小板は、損傷した血管からの血液の流出を抑える仕組みにおいて重要な役割を担っている。
- d 血漿^{しょう}に含まれるアルブミンには、血液の浸透圧を保持する働きがある。

	a	b	c	d
1	正	誤	正	誤
2	正	誤	誤	正
3	誤	正	正	正
4	誤	正	誤	正
5	誤	誤	正	正

問 6 5

腎臓及び副腎に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 腎小体と尿細管とで腎臓の基本的な機能単位（ネフロン）を構成している。
- b 腎小体では、肝臓でアミノ酸が分解されて生成する尿素など、血液中の老廃物が濾過され、原尿として尿細管に入る。
- c 腎臓では、赤血球の産生を促進するホルモンが分泌される。
- d 副腎髄質では、アルドステロンが産生・分泌される。

	a	b	c	d
1	正	正	誤	正
2	誤	誤	正	誤
3	正	正	正	誤
4	正	誤	正	誤
5	誤	正	誤	正

問 6 6

尿路に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 左右の腎臓と膀胱は尿道でつながっている。
- b 尿の排泄においては、膀胱の出口にある膀胱括約筋が緩むと、同時に膀胱壁の排尿筋が収縮し、尿が押し出される。
- c 女性は尿道が短いため、細菌などが侵入したとき膀胱まで感染を生じやすい。
- d 高齢者は、膀胱や尿道の括約筋の働きによって排尿を制御する機能が低下し、また、膀胱の容量が小さくなるため、尿失禁を起こしやすくなる。

	a	b	c	d
1	正	誤	正	誤
2	正	誤	正	正
3	正	正	誤	誤
4	誤	正	正	正
5	誤	正	誤	正

問 6 7

目に関する記述について、正しいものの組合せを選べ。

- a 涙腺は上眼瞼^{けん}の裏側にある分泌腺で、リンパ液から涙液を産生する。
- b 涙液には、角膜に酸素や栄養分を供給する働きはない。
- c 眼瞼^{けん}（まぶた）は、素早くまばたき運動ができるよう、皮下組織が少なく薄くできているため、内出血や裂傷を生じやすい。
- d 神経性の疲労、睡眠不足、栄養不良等が要因となって、慢性的な目の疲れに肩こり、頭痛等の全身症状を伴う場合を眼精疲労という。

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

問 6 8

鼻及び耳に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 鼻中隔の前部は、毛細血管が少ないことに加えて粘膜が厚いため、傷つきにくく鼻出血を起こしにくい。
- b 鼻腔^{くう}上部の粘膜にある特殊な神経細胞（嗅細胞）を、^くにおいの元となる物質の分子（^くにおい分子）が刺激すると、その刺激が脳の嗅覚中枢へ伝わる。
- c 小さな子供では、耳管が太く短くて、走行が水平に近いため、鼻腔^{くう}からウイルスや細菌が侵入し、感染しやすい。
- d 乗物酔いは、前庭で感知する平衡感覚が混乱して生じる身体の変調である。

	a	b	c	d
1	正	誤	正	誤
2	正	誤	正	正
3	正	正	誤	誤
4	誤	正	正	正
5	誤	正	誤	正

問 6 9

皮膚に関する記述について、() の中に入れるべき字句の正しい組合せを選べ。

皮膚は、体温を一定に保つため重要な役割を担っている。体温が (a) 始めると、皮膚を通っている毛細血管を流れる血液量が (b) ことで、体外へより多くの熱を排出する。また、全身に分布する (c) から汗を分泌して、その蒸発時の気化熱を利用して体温を下げる。

	a	b	c
1	下がり	減る	アポクリン腺
2	下がり	増える	エクリン腺
3	上がり	増える	アポクリン腺
4	上がり	増える	エクリン腺
5	上がり	減る	アポクリン腺

問 7 0

骨格系に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 骨の基本構造は、骨質、骨髓、関節軟骨の三組織からなっている。
- b 赤血球、白血球、血小板は、骨髓で産生される造血幹細胞から分化することにより、体内に供給される。
- c 骨組織を構成する無機質は骨の強^{じん}靱さを保ち、有機質（タンパク質及び多糖体）は骨に硬さを与える。
- d 骨の関節面は、弾力性に富む柔らかな軟骨層に覆われ、これが衝撃を和らげ、関節の動きを滑らかにしている。

	a	b	c	d
1	誤	正	誤	正
2	誤	正	正	誤
3	正	誤	正	正
4	誤	誤	正	誤
5	正	正	誤	正

問 7 1

脳や神経系の働きに関する記述について、正しいものの組合せを選べ。

- a 脳において、ブドウ糖の消費量は全身の約 25%、酸素の消費量は全身の約 50%を占める。
- b 血液脳関門とは、脳の毛細血管が中枢神経の間質液環境を血液内の組成変動から保護するように働く機能のことをいう。
- c 末梢神経系は、体性神経系と自律神経系に分類され、自律神経系は、交感神経系と副交感神経系からなる。
- d 副交感神経の節後線維の末端から放出される神経伝達物質は、ノルアドレナリンである。

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

問 7 2

薬の吸収に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 内服薬の有効成分によっては、消化管の粘膜に障害を起こすことがあるため、食事の時間と服用時期との関係が、各医薬品の用法に定められている。
- b 一般に、内服薬の有効成分の小腸からの吸収は、濃度の高い方から低い方へ受動的に拡散していく現象である。
- c 皮膚に適用する医薬品（塗り薬、貼り薬等）は、皮膚表面から循環血液中に移行する量が少ないため、適用部位以外にアレルギー性の副作用が現れることはない。
- d 坐剤は、有効成分が容易に循環血液中に入るため、内服の場合よりも全身作用が速やかに現れる。

	a	b	c	d
1	誤	正	正	誤
2	正	誤	正	正
3	誤	正	誤	正
4	正	誤	正	誤
5	正	正	誤	正

問 7 3

薬の代謝、排泄に関する記述について、正しいものの組合せを選べ。

- a 経口投与後、消化管で吸収された有効成分は、門脈を経由して肝臓に運ばれ、肝臓に存在する酵素の働きにより代謝を受ける。
- b 肝初回通過効果とは、全身循環に移行する有効成分の量が、消化管で吸収された量よりも、肝臓で代謝を受けた分だけ少なくなることをいう。
- c 医薬品の有効成分が代謝を受けると、作用を失ったり（不活性化）、作用が現れたり（代謝的活性化）、あるいは体外へ排泄されやすい脂溶性の物質に変化したりする。
- d 腎機能が低下した人では、正常な人に比べて有効成分の尿中への排泄が早まるため、医薬品の効き目が十分に現れず、副作用も生じにくい。

- 1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

問 7 4

薬の体内での働きに関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 医薬品が効果を発揮するためには、有効成分がその作用の対象である器官や組織の細胞外液中あるいは細胞内液中に、一定以上の濃度で分布する必要がある。
- b 全身作用を目的とする医薬品の多くは、使用後の一定期間、その有効成分の血中濃度が有効域に維持されるよう、使用量及び使用間隔が定められている。
- c 医薬品を摂取すると、血中濃度はある時点で最高血中濃度に達し、その後は低下していくが、これは医薬品の有効成分の代謝・排泄^{せつ}の速度が吸収・分布の速度を上回るためである。
- d 一度に大量の医薬品を摂取して血中濃度を高くしても、ある濃度以上になるとより強い薬効は得られなくなる。

	a	b	c	d
1	正	正	正	誤
2	正	正	誤	正
3	正	誤	正	正
4	誤	正	正	正
5	正	正	正	正

問 7 5

医薬品の剤形及びその一般的な特徴に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a クリーム剤は、油性基剤に水分を加えたもので、皮膚への刺激が強いため、傷等への使用は避ける必要がある。
- b 外用液剤は、軟膏剤やクリーム剤に比べて、患部が乾きにくいという特徴がある。
- c 貼付剤は、適用部位に有効成分が一定時間留まるため、薬効の持続が期待できる。
- d スプレー剤は、手指等では塗りにくい部位や、広範囲に適用する場合に適している。

	a	b	c	d
1	誤	正	誤	正
2	誤	正	正	誤
3	正	誤	正	正
4	正	誤	正	誤
5	正	正	誤	正

問 7 6

医薬品の副作用に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 一般に、重篤な副作用は発生頻度が高く、医薬品の販売等に従事する専門家にとっても遭遇する機会が多いので自然と知識が身につく。
- b 「重篤副作用疾患別対応マニュアル（厚生労働省作成）」の対象に、一般用医薬品に起因する副作用は含まれていない。
- c 医薬品の販売等に従事する専門家は、購入者等に対して、一般用医薬品による副作用と疑われる症状について医療機関の受診を勧奨する際に、当該一般用医薬品の添付文書等を見せて説明するなどの対応をすることが望ましい。
- d 一般用医薬品による副作用は、医薬品服用時のアルコール飲用等が原因で起こる場合がある。

	a	b	c	d
1	正	正	正	正
2	誤	誤	正	正
3	誤	誤	誤	正
4	正	正	誤	誤
5	正	誤	正	誤

問 7 7

全身的に現れる医薬品の副作用に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a ショック（アナフィラキシー）は、生体異物に対する即時型のアレルギー反応の一種で、一旦発症すると急速に悪化することが多い。
- b 肝機能障害が疑われても原因と考えられる医薬品を漫然と使用し続けると、不可逆的な病変（肝不全）を生じ、死に至ることもある。
- c 皮膚粘膜眼症候群は、最初に報告した医師の名前にちなんでライエル症候群とも呼ばれる。
- d 皮膚粘膜眼症候群及び中毒性表皮壊死融解症のいずれも発生は非常にまれであるが、一旦発症すると多臓器障害の合併症等により致命的な転帰をたどることがある。

	a	b	c	d
1	正	正	正	誤
2	正	正	誤	正
3	正	正	誤	誤
4	誤	誤	正	誤
5	誤	正	誤	正

問 7 8

精神神経系に現れる医薬品の副作用に関する記述について、正しいものの組合せを選べ。

- a 副作用として現れる精神神経症状は、医薬品を大量服用した時に限って発生する。
- b 医薬品の副作用と疑われる精神神経症状が現れた場合、原因と考えられる医薬品を中止せずに、医師の診察を受けるなどの対応が必要である。
- c 医薬品の副作用と疑われる無菌性髄膜炎の症状が現れた場合、早期に原因医薬品の使用を中止すれば、速やかに回復し、予後は比較的良好であることがほとんどであるが、重篤な中枢神経系の後遺症が残った例も報告されている。
- d 医薬品の不適正な使用によって、倦怠感や虚脱感等を生じることがあるので、医薬品の販売等に従事する専門家は、販売する医薬品の使用状況にも留意する必要がある。

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

問 7 9

医薬品の副作用として現れる間質性肺炎に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 間質性肺炎とは、気管支又は肺胞が細菌に感染して炎症を生じたものである。
- b 一般的に、医薬品の使用開始から1～2時間程度で起きることが多い。
- c 発症すると、体内は低酸素状態となり、呼吸困難、空咳（せき たん痰の出ない咳）、発熱等の症状を呈する。
- d 症状は一過性に現れ、自然と回復することもあるが、悪化すると肺線維症に移行することがある。

	a	b	c	d
1	正	誤	正	誤
2	誤	正	正	誤
3	誤	誤	正	正
4	正	正	誤	誤
5	正	誤	誤	正

問 8 0

泌尿器系に現れる医薬品の副作用に関する記述について、正しいものの組合せを選べ。

- a 副交感神経系の機能を亢進する作用がある成分が配合された医薬品を使用すると、膀胱の排尿筋の収縮が抑制され、尿が出にくい、尿が少ししか出ない、残尿感がある等の症状を生じることがある。
- b 医薬品による排尿困難が進行すると、尿閉や下腹部が膨満して激しい痛みを感じるようになるが、これらの症状は、前立腺肥大の基礎疾患がある男性にのみ現れる。
- c 排尿困難や尿閉の症状が現れたときには、原因となる医薬品の使用を中止することにより症状は速やかに改善することが多い。
- d 尿勢の低下等の兆候に留意することは、排尿困難の初期段階での適切な対応につながる。

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

[薬事に関する法規と制度]

問 8 1

次の記述は、法第 1 条の条文である。() の中に入れるべき字句の正しい組合せを選べ。なお、同じアルファベットの () の中には、同じ字句が入る。

この法律は、医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器及び再生医療等製品の品質、有効性及び安全性の確保並びにこれらの使用による (a) 上の危害の発生及び拡大の防止のために必要な規制を行うとともに、(b) の規制に関する措置を講ずるほか、医療上特にその必要性が高い医薬品、医療機器及び再生医療等製品の (c) の促進のために必要な措置を講ずることにより、(a) の向上を図ることを目的とする。

	a	b	c
1	保健衛生	指定薬物	適正使用
2	保健衛生	指定薬物	研究開発
3	保健衛生	麻薬及び向精神薬	研究開発
4	公衆衛生	指定薬物	適正使用
5	公衆衛生	麻薬及び向精神薬	適正使用

問 8 2

登録販売者に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 販売従事登録を受けようとする者は、販売従事登録申請書を、販売従事登録を受けようとする者の本籍地の都道府県知事に提出しなければならない。
- b 都道府県知事は、販売従事登録を行ったときは、当該販売従事登録を受けた者に対して、登録証を交付しなければならない。
- c 登録販売者は、一般用医薬品の販売又は授与に従事しようとしなくなったときは、60日以内に、登録販売者名簿の登録の消除を申請しなければならない。
- d 店舗販売業者は、その店舗において業務に従事する登録販売者に対し、都道府県知事に届出を行った者（研修実施機関）が行う研修を毎年度受講させなければならない。

	a	b	c	d
1	正	正	誤	誤
2	正	誤	正	正
3	誤	正	誤	誤
4	正	誤	正	誤
5	誤	誤	正	正

問 8 3

医薬品に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 医薬品は、厚生労働大臣により「製造業」の許可を受けた者でなければ製造販売をしてはならない。
- b 製造販売しようとする医薬品は、品目ごとに、厚生労働大臣に届け出たものでなければならない。
- c 日本薬局方とは、都道府県知事が、保健医療上重要な医薬品について、必要な規格・基準及び標準的試験法等を定めたものである。
- d 医薬品の販売業者は、不正表示医薬品及び不良医薬品を販売の目的で陳列してはならない。

	a	b	c	d
1	正	正	誤	誤
2	誤	正	正	誤
3	誤	誤	正	正
4	誤	誤	誤	正
5	正	誤	誤	誤

問 8 4

一般用医薬品及び要指導医薬品に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 一般用医薬品及び要指導医薬品は、薬剤師その他の医薬関係者から提供された情報に基づく需要者の選択により使用されることが目的とされているものである。
- b 検体の採取に身体への直接のリスクを伴う検査薬（例えば、血液を検体とするもの）は、一般用医薬品又は要指導医薬品として認められていない。
- c 要指導医薬品の効能効果の表現は、診断疾患名（例えば、胃炎、胃・十二指腸潰瘍等）で示される。
- d 適正な使用のために薬剤師の対面による販売又は授与が行われることが特に必要な要指導医薬品として、厚生労働大臣が薬事審議会の意見を聴いて指定する要指導医薬品を「特定要指導医薬品」という。

	a	b	c	d
1	正	正	誤	正
2	誤	誤	正	誤
3	正	正	正	誤
4	正	誤	正	誤
5	誤	正	誤	正

問 8 5

毒薬及び劇薬に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 毒薬及び劇薬は、単に毒性、劇性が強いものだけでなく、薬効が期待される摂取量（薬用量）と中毒のおそれがある摂取量（中毒量）が接近しており安全域が狭いため、その取扱いに注意を要するもの等が指定される。
- b 劇薬を貯蔵、陳列する場所には、かぎを施さなければならない。
- c 毒薬を、18歳未満の者その他安全な取扱いに不安のある者に交付することは禁止されている。
- d 劇薬を一般の生活者に対して対面販売又は譲渡する際に、当該医薬品を譲り受ける者から交付を受ける文書には、当該譲受人の職業の記載は不要である。

	a	b	c	d
1	誤	正	正	誤
2	正	誤	正	誤
3	正	正	誤	正
4	正	誤	誤	誤
5	誤	誤	誤	誤

問 8 6

法第 2 条第 1 0 項に規定される生物由来製品に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 生物由来製品の中には、医療機器は含まれない。
- b 生物由来製品は、製品の使用による感染症の発生リスクに着目して指定される。
- c 生物由来製品には、植物に由来するもののみを原料又は材料として製造されるものもある。
- d 一般用医薬品である漢方処方製剤の中には、生物由来製品に指定されているものがある。

	a	b	c	d
1	正	正	誤	誤
2	正	誤	正	正
3	誤	正	誤	誤
4	正	誤	正	誤
5	誤	誤	正	正

問 8 7

次の成分（その水和物及びそれらの塩類を含む。）を有効成分として含有する製剤のうち、法第 3 6 条の 1 1 第 1 項の規定に基づき厚生労働大臣が指定する指定濫用防止医薬品（外用剤を除く。）に該当するものについて、正しいものの組合せを選べ。

- a ジフェンヒドラミン
- b ジヒドロコデイン
- c アスピリン
- d アセトアミノフェン

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

問 8 8

法第 5 0 条の規定に基づき、一般用医薬品の直接の容器又は直接の被包に記載されていなければならない事項について、誤っているものを選べ。ただし、厚生労働省令で定める表示の特例に関する規定は考慮しなくてよい。

- 1 一般用医薬品のリスク区分を示す字句
- 2 配置販売品目以外の一般用医薬品にあつては、「店舗専用」の文字
- 3 日本薬局方に収載されている医薬品以外の医薬品における有効成分の名称及びその分量
- 4 製造番号又は製造記号
- 5 効能、効果又は性能

問 8 9

医薬部外品に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 医薬部外品を製造販売する場合は、厚生労働大臣が基準を定めて指定するものを除き、品目ごとに承認を得る必要がある。
- b 医薬部外品の直接の容器又は直接の被包には、「医薬部外品」の文字の表示が義務付けられている。
- c 衛生害虫類（ねずみ、はえ、蚊、のみその他これらに類する生物）の防除のため使用される製品群は、「指定医薬部外品」の表示が義務付けられている。
- d 医薬部外品は、医薬品のような販売業の許可は必要なく、一般小売店において販売することができる。

	a	b	c	d
1	正	正	誤	誤
2	正	正	誤	正
3	正	誤	誤	誤
4	誤	誤	正	正
5	誤	誤	正	誤

問 9 0

化粧品に関する記述について、正しいものの組合せを選べ。

- a 化粧品の成分本質（原材料）について、いかなる場合であっても医薬品の成分を配合してはならない。
- b 化粧品は、医薬品的な効能効果の表示・標榜^{ぼう}が認められていない。
- c 化粧品には、人の身体の構造又は機能に影響を及ぼすことを目的とするものがある。
- d 不良化粧品及び不正表示化粧品の販売は禁止されている。

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

問 9 1

特別用途食品に関する記述について、() の中に入れるべき字句の正しい組合せを選べ。

乳児、幼児、妊産婦又は病者の発育又は (a) 若しくは回復の用に供することが適当な旨を医学的・栄養学的表現で記載し、かつ、用途を限定したもので、(b) に基づく許可又は承認を受け、「特別の用途に適する旨の表示」をする食品であり、(c) の許可等のマークが付されている。

	a	b	c
1	疾病の治療	食品衛生法	消費者庁
2	疾病の治療	食品衛生法	厚生労働省
3	疾病の治療	健康増進法	厚生労働省
4	健康の保持	健康増進法	消費者庁
5	健康の保持	健康増進法	厚生労働省

問 9 2

薬局に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 医薬品を取り扱う場所であって、薬局として開設の許可を受けていないものについては、病院又は診療所の調剤所を除き、薬局の名称を付してはならない。
- b 薬局において、一般用医薬品を取り扱うためには、薬局の開設許可と併せて店舗販売業の許可も受ける必要がある。
- c 薬局の開店時間のうち、当該薬局において調剤に従事する薬剤師が、当該薬局以外の場所においてその業務を行うため、やむを得ず、かつ、一時的に当該薬局において薬剤師が不在になる時間を薬剤師不在時間という。
- d 薬局の管理者は、保健衛生上支障を生ずるおそれがないよう、その薬局に勤務するその他の従業者を監督しなければならない。

	a	b	c	d
1	正	誤	正	正
2	正	正	正	誤
3	正	正	誤	誤
4	誤	正	誤	正
5	誤	誤	正	正

問 9 3

店舗販売業に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 店舗販売業者では、医薬品をあらかじめ小分けし、販売する行為は認められていない。
- b 店舗管理者が薬剤師であれば、その店舗において登録販売者に第一類医薬品を販売させることができる。
- c 店舗管理者は、保健衛生上支障を生ずるおそれがないよう、その店舗の業務につき、店舗販売業者に対して必要な意見を書面により述べなければならない。
- d 店舗販売業に従事している薬剤師は、その店舗で調剤を行うことができる。

	a	b	c	d
1	正	正	誤	誤
2	正	誤	正	正
3	誤	正	誤	誤
4	正	誤	正	誤
5	誤	誤	正	正

問 9 4

配置販売業に関する記述について、正しいものの組合せを選べ。

- a 一般用医薬品を配置により販売又は授与するときは、配置しようとする区域をその区域に含む都道府県ごとに、配置販売業の許可を受けなければならない。
- b 配置販売業者は、医薬品を開封して分割販売することができる。
- c 配置販売業者は、配置以外の方法により医薬品を販売してはならない。
- d 配置販売業者又はその配置員は、配置販売業者の氏名及び住所、配置販売に従事する者の氏名及び住所並びに区域及びその期間を、配置販売に従事した日から 15 日以内に、配置販売に従事する区域の都道府県知事に届け出なければならない。

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

問 9 5

法施行規則第 1 5 9 条の 1 8 の 5 の規定に基づき、店舗販売業者が指定濫用防止医薬品であるプソイドエフェドリン塩酸塩を含有する一般用医薬品（かぜ薬としての効能又は効果を有する製剤）を店舗で販売するときに、その店舗で勤務する薬剤師又は登録販売者に確認させなければならない事項の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 年齢
- b 当該医薬品を購入しようとする者が 1 8 歳未満の場合は、当該者の氏名
- c 当該医薬品を購入しようとする者又は使用しようとする者の当該医薬品及び当該医薬品以外の指定濫用防止医薬品の購入又は譲受けの状況
- d 当該医薬品をその店舗で購入しようとする者が、7 日分を超えて当該医薬品を購入しようとする場合は、その理由

	a	b	c	d
1	誤	正	正	誤
2	正	誤	正	正
3	正	正	正	正
4	正	誤	正	誤
5	誤	正	誤	正

問 9 6

医薬品の陳列に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 要指導医薬品と一般用医薬品は、混在しないように陳列しなければならない。
- b 店舗販売業者は、鍵をかけた陳列設備又は購入する者等が直接手の触れられない陳列設備に陳列する場合を除いて、第一類医薬品を薬局等構造設備規則に規定する第一類医薬品陳列区画の内部の陳列設備に陳列しなければならない。
- c 指定第二類医薬品は、鍵をかけた陳列設備に陳列する場合を除き、薬局等構造設備規則に規定する「情報提供を行うための設備」から 10メートル以内の範囲に陳列しなければならない。
- d 薬局開設者であれば、第三類医薬品と医薬部外品を混在して陳列することができる。

	a	b	c	d
1	正	正	誤	誤
2	正	正	誤	正
3	正	誤	誤	誤
4	誤	誤	正	正
5	誤	誤	正	誤

問 9 7

店舗販売業者が行う特定販売に関する記述について、正しいものの組合せを選べ。

- a 特定販売を行うことについてインターネットを利用して広告をするときは、都道府県知事（その店舗の所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長。）及び厚生労働大臣が容易に閲覧することができるホームページで行わなければならない。
- b 特定販売を行うことについて広告をするときは、医薬品の薬効群ごとに表示しなければならない。
- c 特定販売を行うことについてインターネットを利用して広告をするときは、ホームページに特定販売を行う一般用医薬品の使用期限を見やすく表示しなければならない。
- d 特定販売を行う店舗に注文された医薬品がない場合、別の店舗から発送することができる。

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

問 9 8

医薬品等適正広告基準に関する記述について、誤っているものを選べ。

- 1 漢方処方製剤の効能効果は、配合されている個々の生薬成分が相互に作用しているため、それらの構成生薬の作用を個別に挙げて説明することは不適當である。
- 2 チラシやパンフレット等の同一紙面に、医薬品と、食品、化粧品、雑貨類等の医薬品ではない製品を併せて掲載することは認められていない。
- 3 医師による診断・治療によらなければ一般に治癒が期待できない疾患について、自己治療が可能であるかのような広告表現は認められていない。
- 4 医薬品の有効性又は安全性について、それが確実であることを保証するような表現がなされた広告は、明示的・暗示的を問わず、虚偽又は誇大な広告とみなされる。
- 5 医薬関係者、医療機関、公的機関、団体等が、公認、推薦、選用等している旨の広告については、仮に事実であったとしても、原則として不適當とされている。

問 9 9

医薬品の販売方法に関する記述について、正しいものの組合せを選べ。

- a キャラクターグッズ等の景品類を提供して販売することに関しては、不当景品類及び不当表示防止法の限度内であれば認められる。
- b 医薬品の販売等に従事する専門家は、医薬品を多量に購入する者等に対して、プライバシーに配慮し、積極的に事情を尋ねることは避けるべきである。
- c 購入者の利便性のため、異なる複数の医薬品又は医薬品と他の物品を組み合わせて販売又は授与する場合は、購入者等に対して情報提供を十分に行える程度の種類の範囲内であって、かつ、組み合わせることに合理性が認められるものでなければならない。
- d 配置販売業において、医薬品を先用後利によらず現金売りすることは、配置による販売行為に当たる。

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

問 1 0 0

法に基づく行政庁による監視指導及び処分に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。なお、本問において、「都道府県知事」とは、「都道府県知事（薬局又は店舗販売業にあっては、その薬局又は店舗の所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長。）」とする。

- a 都道府県知事は、薬事監視員に、薬局開設者が医薬品を業務上取り扱う場所に立ち入り、関係者に質問させることができる。
- b 都道府県知事は、店舗販売業者に対して、その構造設備が基準に適合せず、又はその構造設備によって不良医薬品を生じるおそれがある場合においては、その構造設備の改善を命ずることができる。
- c 厚生労働大臣は、薬局開設者に対し、不正表示医薬品、不良医薬品等について、廃棄、回収その他公衆衛生上の危険の発生を防止するに足りる措置を採るべきことを命ずることができる。
- d 医薬品の製造販売業者が、その医薬品の使用によって保健衛生上の危害が発生し、又は拡大するおそれがあることを知ったとき、これを防止するための措置として回収を行う際には、行政庁による命令が必要である。

	a	b	c	d
1	正	正	正	誤
2	正	正	誤	正
3	正	正	誤	誤
4	誤	誤	正	誤
5	誤	正	誤	正

[医薬品の適正使用と安全対策]

問 1 0 1

医薬品の適正使用情報と一般用医薬品の購入者等に対する情報提供に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 医薬品は、効能・効果、用法・用量、起こり得る副作用等、その適正な使用のために必要な情報（適正使用情報）を伴って初めて医薬品としての機能を発揮するものである。
- b 医薬品の販売等に従事する専門家が、購入者等へ情報提供を行う際は、個々の生活者の状況に関わらず、添付文書に記載された全ての項目を効率的に説明しなければならない。
- c 医薬品の販売等に従事する専門家は、購入者等が一般用医薬品の購入後、その医薬品を使い終わるまで、添付文書等は必要なときいつでも取り出して読むことができるよう大切に保存する必要性を説明することが重要である。
- d 一般用医薬品の添付文書や外箱表示の記載内容が改訂された場合、実際にそれが反映された製品が流通し、購入者等の目に触れるようになるまでには一定の期間を要する。

	a	b	c	d
1	誤	正	正	誤
2	正	誤	正	正
3	正	正	正	正
4	正	誤	正	誤
5	誤	正	誤	正

問 102

一般用医薬品（一般用検査薬を除く。）の添付文書等に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 添付文書は、必要に応じて随時改訂がなされ、重要な内容が変更された場合には、改訂年月を記載するとともに、改訂された箇所を明示することとされている。
- b 医薬品を使用する人に、その製品の概要を分かりやすく説明することを目的として、製品の特徴が記載されている。
- c 誤りやすい使用方法の指摘、小児に使用させる場合の注意等、用法・用量に関連する使用上の注意事項がある場合には、用法及び用量の項目に続けて、これと区別して記載されている。
- d 医薬品を別の容器へ移し替えると、誤用の原因となるおそれや、医薬品として適切な品質が保持できなくなるおそれから、保管及び取扱い上の注意には、「他の容器に入れ替えないこと。」と記載されている。

	a	b	c	d
1	正	正	正	誤
2	正	正	誤	正
3	正	誤	正	正
4	誤	正	正	正
5	正	正	正	正

問 103

一般用医薬品（一般用検査薬を除く。）の添付文書等における「使用上の注意」に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 「使用上の注意」、「してはいけないこと」及び「相談すること」の各項目の見出しには、それぞれ例示された標識的マークが付されていることが多い。
- b 「使用上の注意」として記載される内容は、その医薬品に配合されている成分等に由来することも多く、使用上の注意の内容について、配合成分等の記載からある程度読み取ることも可能である。
- c 医療用医薬品との併用について、医療機関で治療を受けている人が、治療のために処方された医薬品の使用を自己判断で控えることは適当でないため、「次の人は使用（服用）しないこと」の項目に、「医師（又は歯科医師）の治療を受けている人」等として記載されている。
- d 「相談すること」の項目に「妊娠又は妊娠していると思われる人」と記載されている医薬品は、ヒトにおける具体的な悪影響が判明しているものに限定されている。

	a	b	c	d
1	正	正	正	正
2	誤	誤	正	正
3	誤	誤	誤	正
4	正	正	誤	誤
5	正	誤	正	誤

問 104

一般用医薬品（一般用検査薬を除く。）の製品表示に関する記述について、正しいものの組合せを選べ。

- a 外箱等には法の規定による表示事項のみを記載することとされ、他の法令に基づいた製品表示がなされていることはない。
- b 専門家への相談勧奨に関する事項について、記載スペースが狭小な場合には、「使用が適さない場合があるので、使用前には必ず医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください」等と記載されている。
- c 購入者によっては、購入後すぐ開封せずにそのまま保管する場合や持ち歩く場合があるため、添付文書を見なくても適切な保管がなされるよう、その容器や包装にも、保管に関する注意事項が記載されている。
- d 使用期限の表示については、適切な保存条件下で製造後1年を超えて性状及び品質が安定であることが確認されている医薬品において、法的な表示義務はない。

- 1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

問 105

安全性速報に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 一般的な使用上の注意の改訂情報よりも、迅速な注意喚起や適正使用のための対応の注意喚起が必要な状況にある場合に作成される。
- b 厚生労働省からの命令、指示、製造販売業者の自主決定等に基づいて作成される。
- c 製造販売業者から医療機関や薬局等へは、3か月以内に情報伝達される。
- d イエローレターとも呼ばれている。

	a	b	c	d
1	正	誤	正	正
2	正	正	正	誤
3	正	正	誤	誤
4	誤	正	誤	正
5	誤	誤	正	正

問 106

医薬品等の安全性情報等に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 独立行政法人医薬品医療機器総合機構のホームページには、一般用医薬品に関連した情報として添付文書のほかに、医薬品等の製品回収に関する情報等が掲載されている。
- b 医薬品医療機器情報配信サービス（PMDAメディナビ）は、医薬関係者のみが利用可能である。
- c 厚生労働省は、医薬品（一般用医薬品を含む）、医療機器等による重要な副作用、不具合等に関する情報をとりまとめ、「医薬品・医療機器等安全性情報」として情報提供を行っている。
- d 緊急安全性情報は、医療機関等への直接配布だけでなく、電子メールによる情報伝達も認められている。

	a	b	c	d
1	誤	正	誤	正
2	誤	正	正	誤
3	正	誤	正	正
4	正	誤	正	誤
5	正	正	誤	正

問 107

法第68条の10第2項の規定（医薬関係者からの副作用等報告制度）に基づく医薬品の副作用等の報告に関する記述について、正しいものの組合せを選べ。

- a 医薬品等によるものと疑われる、身体の変調・不調、死亡を含む日常生活に支障を来す程度の健康被害について報告が求められている。
- b 登録販売者は、報告を行う医薬関係者として位置づけられている。
- c 医薬品との因果関係が明確でない場合は、報告の対象とはならない。
- d 報告の必要性を認めた場合には、保健衛生上の危害の発生又は拡大防止の観点から、報告する期限が定められている。

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

問 108

企業からの副作用等の報告制度に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 医薬品の市販後においても、常にその品質、有効性及び安全性に関する情報を収集することが、医薬品の適切な使用を確保する観点からも、企業責任として重要なことである。
- b 製造販売業者は、その製造販売をした医薬品によるものと疑われる副作用症例のうち、使用上の注意から予測できないものでも非重篤の国内事例であれば、法第68条の10第1項の規定に基づく報告義務はない。
- c 既存の医薬品と明らかに異なる有効成分が配合された一般用医薬品については、5年を超えない範囲で厚生労働大臣が承認時に定める一定期間、承認後の使用成績等を製造販売業者等が集積し、厚生労働省へ提出する制度（再審査制度）が適用される。
- d 生物由来製品を製造販売する企業に対しては、当該製品又は当該製品の原料又は材料による感染症に関する最新の論文や知見に基づき、当該製品の安全性について評価し、その成果を定期的に国へ報告する制度が導入されている。

	a	b	c	d
1	正	誤	正	誤
2	誤	正	正	誤
3	誤	誤	正	正
4	正	正	誤	誤
5	正	誤	誤	正

問 109

医薬品副作用被害救済制度に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 医薬品又は健康食品を適正に使用したにもかかわらず発生した副作用に対し、被害者の迅速な救済を図るため、製薬企業の社会的責任に基づく公的
制度として運営が開始された。
- b 医薬品を適正に使用して生じた健康被害であっても、特に医療機関での治療を要せずに寛解したような軽度のものについては給付対象に含まれない。
- c 製品不良など、製薬企業に損害賠償責任がある場合の健康被害についても救済制度の対象となる。
- d 要指導医薬品又は一般用医薬品の使用による副作用被害への救済給付の請求に当たっては、その医薬品を販売等した薬局開設者、医薬品の販売業者が作成した販売証明書等が必要となる。

	a	b	c	d
1	正	正	誤	正
2	正	正	誤	誤
3	誤	正	正	誤
4	誤	正	誤	正
5	誤	誤	正	誤

問 1 1 0

医薬品副作用被害救済制度の給付に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 医療手当の給付の請求期限は、医療費の支給の対象となる費用の支払いが行われたときから5年以内である。
- b 遺族年金の給付は、請求期限がない。
- c 医療費の給付の請求期限は、請求に係る医療が行われた日の属する月の翌月の初日から5年以内である。
- d 障害児養育年金の給付は、請求期限がない。

	a	b	c	d
1	誤	正	正	誤
2	誤	正	誤	正
3	誤	誤	誤	正
4	正	正	誤	誤
5	正	誤	正	誤

問 1 1 1

一般用医薬品の安全対策に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 小柴胡湯^{しょうさいこうとう}は、インターフェロン製剤の併用例による間質性肺炎が報告されたことから、1994年1月、インターフェロン製剤との併用を禁忌とする旨の使用上の注意の改訂がなされた。
- b 慢性肝炎患者が小柴胡湯^{しょうさいこうとう}を使用して、間質性肺炎を発症し、死亡を含む重篤な転帰に至った例もあったことから、1996年3月、厚生省（当時）より関係製薬企業に対して緊急安全性情報の配布が指示された。
- c 2003年8月までに、塩酸フェニルプロパノールアミンが配合された一般用医薬品による脳出血等の副作用症例が複数報告されたことなどから、厚生労働省は関係製薬企業等に対し、プソイドエフェドリン塩酸塩等への速やかな切替えを指示した。
- d 一般用かぜ薬全般において、まれに間質性肺炎の重篤な症状が起きることがあり、その初期症状は、かぜの諸症状と区別が難しいため、症状が悪化した場合には服用を中止して医師の診療を受ける旨の注意喚起がなされている。

	a	b	c	d
1	正	正	正	誤
2	正	正	誤	正
3	正	誤	正	正
4	誤	正	正	正
5	正	正	正	正

問 1 1 2

医薬品の適正使用のための啓発活動に関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a 医薬品の持つ特質及びその使用・取扱い等について正しい知識を広く生活者に浸透させることにより、保健衛生の維持向上に貢献することを目的とし、毎年10月17日～10月23日の1週間を「薬と健康の週間」として、国、自治体、関係団体等による広報活動やイベント等が実施されている。
- b 薬物依存は、一般用医薬品によって生じることはない。
- c 医薬品の適正使用の重要性等に関して、小中学生のうちからの啓発が重要である。
- d 登録販売者には、適切なセルフメディケーションの普及定着、医薬品の適正使用の推進のため、啓発活動に積極的に参加、協力することが期待されている。

	a	b	c	d
1	正	誤	正	誤
2	正	誤	正	正
3	正	正	誤	誤
4	誤	正	正	正
5	誤	正	誤	正

問 1 1 3

アスピリンが配合された一般用医薬品の添付文書等において、「次の人は使用（服用）しないこと」の項目中に記載することとされている対象者について、正しいものの組合せを選べ。

- a 緑内障の診断を受けた人
- b 出産予定日 1 2 週以内の妊婦
- c 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を使用（服用）して、喘息^{ぜん}を起こしたことがある人
- d 1 8 歳未満の人

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

問 1 1 4

一般用医薬品の添付文書等において、「次の人は使用（服用）しないこと」の項目中に、「服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと」と記載することとされている内服薬の成分の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a ジフェンヒドラミン塩酸塩
- b ロペラミド塩酸塩
- c イブプロフェン
- d ジヒドロコデインリン酸塩

	a	b	c	d
1	正	誤	正	正
2	正	誤	正	誤
3	誤	正	正	誤
4	誤	誤	誤	正
5	正	正	誤	正

問 1 1 5

一般用医薬品の胃腸薬の添付文書等において、アルミニウム脳症及びアルミニウム骨症を生じるおそれがあるため、「長期連用しないこと」と記載することとされている医薬品成分の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a アルジオキサ
- b テプレノン
- c 合成ヒドロタルサイト
- d スクラルファート

	a	b	c	d
1	誤	正	正	誤
2	正	誤	正	正
3	誤	正	誤	正
4	正	誤	正	誤
5	正	正	誤	正

問 1 1 6

次の表は、ある一般用医薬品の外用鎮痛消炎薬（液剤）に含まれている成分の一覧である。

1 0 0 g 中：

成分	含量
フェルビナク	3.0 g
ℓ-メントール	3.0 g

この外用鎮痛消炎薬の添付文書等の「してはいけないこと」の項目中に記載することとされている対象者又は事項について、正しいものの組合せを選べ。

- a 前立腺肥大による排尿困難の症状がある人
- b 喘息^{ぜん}を起こしたことがある人
- c 透析療法を受けている人
- d 長期連用しないこと

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (b、c) 4 (b、d) 5 (c、d)

問 1 1 7

スコポラミン臭化水素酸塩水和物が配合された一般用医薬品の添付文書等において、「相談すること」の項目中に「緑内障の診断を受けた人」と記載されている理由について、() の中に入れるべき字句の正しい組合せを選べ。

スコポラミン臭化水素酸塩水和物は、(a) 作用によって、房水流出路が (b) なり、眼圧が (c) し、緑内障を悪化させるおそれがあるため、「緑内障の診断を受けた人」は、「相談すること」とされている。

	a	b	c
1	抗コリン	狭く	上昇
2	抗コリン	狭く	低下
3	抗コリン	広く	上昇
4	コリン	狭く	上昇
5	コリン	広く	低下

問 1 1 8

一般用医薬品の添付文書等において、「次の人は使用（服用）しないこと」の項目中に記載することとされている医薬品成分と対象者との関係の正誤について、正しい組合せを選べ。

	医薬品成分	対象者
a	アセトアミノフェン	糖尿病の診断を受けた人
b	ロートエキス	透析療法を受けている人
c	プソイドエフェドリン塩酸塩	高血圧の診断を受けた人
d	オキセサゼイン	1 5 歳未満の小児

	a	b	c	d
1	正	誤	正	誤
2	正	誤	誤	正
3	誤	正	正	正
4	誤	正	誤	正
5	誤	誤	正	正

問 1 1 9

一般用医薬品の添付文書等において、「相談すること」の項目中に「次の診断を受けた人」として記載することとされている基礎疾患と医薬品成分との関係の正誤について、正しい組合せを選べ。

	基礎疾患	医薬品成分
a	てんかん	ジプロフィリン
b	心臓病	酸化マグネシウム
c	胃・十二指腸潰瘍	エテンザミド
d	甲状腺機能障害（甲状腺機能亢進症）	メチルエフェドリン塩酸塩

	a	b	c	d
1	正	誤	正	正
2	正	正	正	誤
3	正	正	誤	誤
4	誤	正	誤	正
5	誤	誤	正	正

問 1 2 0

一般用医薬品の添付文書等において、「次の人は使用（服用）しないこと」の項目中に、「胃酸過多の症状のある人」と記載することとされている医薬品成分・薬効群等の正誤について、正しい組合せを選べ。

- a カフェインを含む成分を主薬とする眠気防止薬
- b 水酸化アルミニウムゲルが配合された胃腸薬
- c だいおうかんぞうとう 大黄甘草湯
- d オキセサゼインが配合された胃腸薬

	a	b	c	d
1	正	正	誤	誤
2	誤	正	正	誤
3	誤	誤	正	正
4	誤	誤	誤	正
5	正	誤	誤	誤

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200
201
202
203
204
205
206
207
208
209
210
211
212
213
214
215
216
217
218
219
220
221
222
223
224
225
226
227
228
229
230
231
232
233
234
235
236
237
238
239
240
241
242
243
244
245
246
247
248
249
250
251
252
253
254
255
256
257
258
259
260
261
262
263
264
265
266
267
268
269
270
271
272
273
274
275
276
277
278
279
280
281
282
283
284
285
286
287
288
289
290
291
292
293
294
295
296
297
298
299
300
301
302
303
304
305
306
307
308
309
310
311
312
313
314
315
316
317
318
319
320
321
322
323
324
325
326
327
328
329
330
331
332
333
334
335
336
337
338
339
340
341
342
343
344
345
346
347
348
349
350
351
352
353
354
355
356
357
358
359
360
361
362
363
364
365
366
367
368
369
370
371
372
373
374
375
376
377
378
379
380
381
382
383
384
385
386
387
388
389
390
391
392
393
394
395
396
397
398
399
400
401
402
403
404
405
406
407
408
409
410
411
412
413
414
415
416
417
418
419
420
421
422
423
424
425
426
427
428
429
430
431
432
433
434
435
436
437
438
439
440
441
442
443
444
445
446
447
448
449
450
451
452
453
454
455
456
457
458
459
460
461
462
463
464
465
466
467
468
469
470
471
472
473
474
475
476
477
478
479
480
481
482
483
484
485
486
487
488
489
490
491
492
493
494
495
496
497
498
499
500
501
502
503
504
505
506
507
508
509
510
511
512
513
514
515
516
517
518
519
520
521
522
523
524
525
526
527
528
529
530
531
532
533
534
535
536
537
538
539
540
541
542
543
544
545
546
547
548
549
550
551
552
553
554
555
556
557
558
559
560
561
562
563
564
565
566
567
568
569
570
571
572
573
574
575
576
577
578
579
580
581
582
583
584
585
586
587
588
589
590
591
592
593
594
595
596
597
598
599
600
601
602
603
604
605
606
607
608
609
610
611
612
613
614
615
616
617
618
619
620
621
622
623
624
625
626
627
628
629
630
631
632
633
634
635
636
637
638
639
640
641
642
643
644
645
646
647
648
649
650
651
652
653
654
655
656
657
658
659
660
661
662
663
664
665
666
667
668
669
670
671
672
673
674
675
676
677
678
679
680
681
682
683
684
685
686
687
688
689
690
691
692
693
694
695
696
697
698
699
700
701
702
703
704
705
706
707
708
709
710
711
712
713
714
715
716
717
718
719
720
721
722
723
724
725
726
727
728
729
730
731
732
733
734
735
736
737
738
739
740
741
742
743
744
745
746
747
748
749
750
751
752
753
754
755
756
757
758
759
760
761
762
763
764
765
766
767
768
769
770
771
772
773
774
775
776
777
778
779
780
781
782
783
784
785
786
787
788
789
790
791
792
793
794
795
796
797
798
799
800
801
802
803
804
805
806
807
808
809
810
811
812
813
814
815
816
817
818
819
820
821
822
823
824
825
826
827
828
829
830
831
832
833
834
835
8